AIHOBS
AI Health Orchestration Beyond Silos

NEWS RELEASE

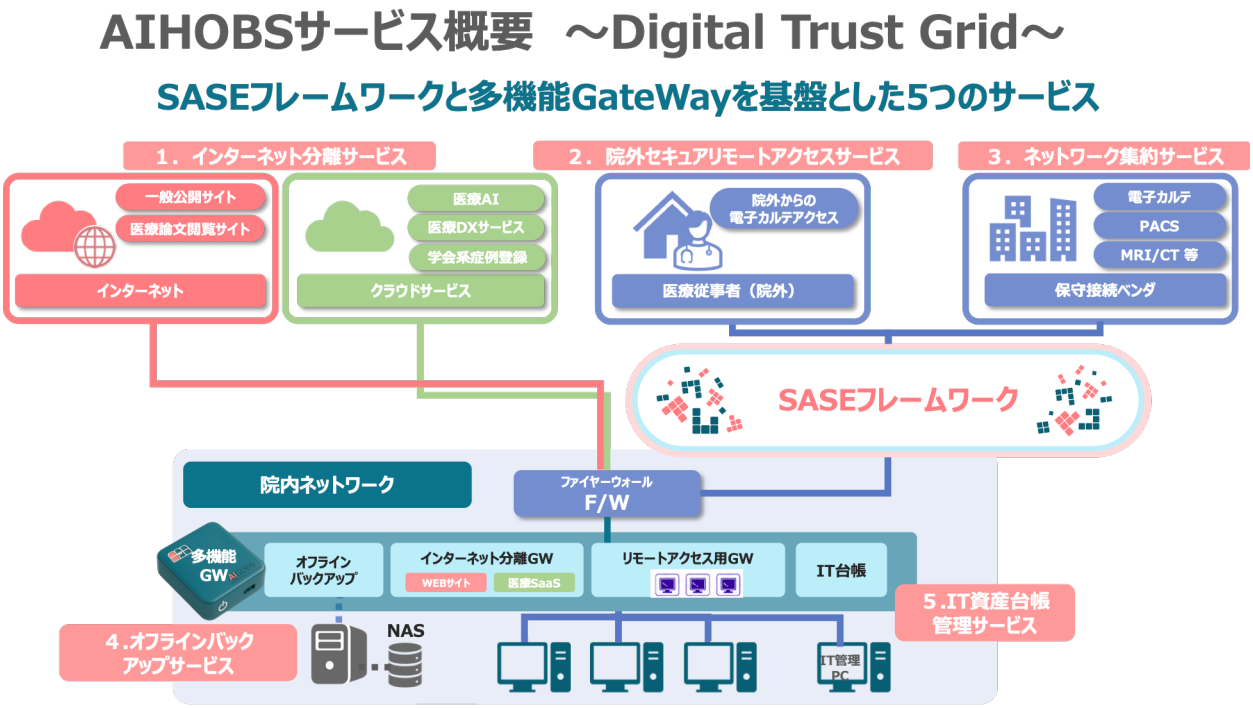
ニュースリリース

2026 年 11 月 2 日
株式会社 AIHOBS

SASE フレームワークと多機能 GateWay を基盤とした 5 つのサービス提供開始！

株式会社 AIHOBS（本社：東京都港区、代表取締役：八田　泰秀、アイホブス）は、“自施設に必要なサービスを組み合わせて導入し、共通基盤の活用によりコストを抑えながら安全性をさらに強化する 5つのサービス“を本日から提供開始いたします。＊一部機能は 2027 年より提供予定

SASE とは、ネットワーク接続とセキュリティ機能を統合し提供する仕組み・考え方で院内・自宅・外出先など、どこから接続しても利用者や端末の状態に応じてアクセスを制御し、必要なシステムへ安全にアクセスできるようにするクラウドサービスです。一方で SASE だけでは、コピー・印刷の禁止や院外 PC へのデータ保存を制限する機能や、利用者の操作状況の記録・監視など、医療機関が求めるきめ細やかなセキュリティ対策を十分に実現できない場合があります。AIHOBS では**独自の多機能 GateWay** により必要な機能を組み合わせることで、医療機関のサイバーレジリエンスを強化し医療 AX・DX 推進を強力に支えます。



サービス名	内容
①インターネット分離サービス	電子カルテ端末で、電子カルテの業務環境と分離されたブラウザで安全なインターネット閲覧が可能。一般 Web 閲覧と AI 等の許可された SaaS 利用を分け、アクセス先や利用者を制御。
②院外セキュアリモートアクセスサービス	医師が院外から院内の電子カルテ端末を安全に遠隔操作。画面転送方式により院外 PC を電子カルテネットワークへ直接接続させず、ファイル転送やコピー等の操作制限にも対応。
③ネットワーク集約サービス	電子カルテベンダや部門システムベンダ等の保守接続経路を集約。多要素認証やアクセス制御、操作制限、接続履歴の管理により、不正アクセスリスクを低減し、医療情報システムの安全管理に関するガイドラインへの対応を支援。
④オフラインバックアップサービス	医療情報システムのバックアップデータを、通常時はネットワークから切り離した環境に二次保管。※電子的診療情報連携体制加算の算定要件を満たす
⑤IT 資産台帳管理サービス	厚生労働省のセキュリティチェックリストで求められている端末一覧を簡単に作成 ※2027 年リリース

【第 46 回医療情報学連合大会にて出展＆ランチョンセミナー開催】

2026 年 11 月 12 日（木）～15 日（日）札幌コンベンションセンターで開催れる**第 46 回医療情報学連合大会にて“SASE フレームワークと多機能 GateWay を基盤とした5つのサービス”**に関する具体的なサービス内容を展示・ご紹介させて頂きます。

また、**11 月 14 日（土）12:20-13:20　B 会場**にてランチョンセミナーを開催いたします。

「医療 AIX(AI/DX)最前線と今後の展望」について学校法人藤田学園/藤田医科大様、一般社団法人徳洲会様にご講演頂き、医療 AIX の実態と病院運営の質向上に結び付けた裏話をご披露いただきます。是非お立ち寄りいただけましたら幸甚です。



本件件に関するお問い合わせ先

株式会社 AIHOBS　　E-MAIL:otoiawase@aihobs.com　担当：堀江
〒108-0075 東京都港区港南 2 丁目 16-1 品川イーストワンタワー 7 階